

# 日本看護研究学会 第43回学術集会〈Program〉

## 会長講演

「一原点回帰— 看護学研究 何のために何を知る？」  
山口 桂子 日本福祉大学 看護学部 教授

## 特別講演

「生きる力を高めるために」  
内田 樹 神戸女学院大学 名誉教授

## 特別教育講演

「看護学教育に還元できる研究成果—その背景に求められるもの」  
田島 桂子 本学会名誉会員

## 愛知県開催記念講演

「美術品の病状とケア」  
四辻 秀紀 公益財団法人 徳川黎明会 徳川美術館 部長

## 教育講演 I

「質的研究成果の看護学教育実践への還元」  
秋元 典子 甲南女子大学 看護リハビリテーション学部 教授  
(2017年4月～)

## 教育講演 II

「高度実践看護の実践・研究成果と課題」  
宇佐美 しおり 熊本大学 生命科学部 教授

## シンポジウム I

テーマ：研究成果の教育への還元

「摂食嚥下障害看護の質向上のための研究と教育」  
深田 順子 愛知県立大学 看護学部 教授

「高次脳機能障害者の家族支援を通して」  
石川 ふみよ 上智大学 総合人間科学部 看護学科 教授

「学生と研究を楽しむための仕掛けづくり(仮)」  
佐藤 政枝 横浜市立大学 医学部 看護学科 教授

## シンポジウム II

テーマ：エビデンスをもってケアにつなげるための教育

「与薬の実践者である看護師に求められる薬理学教育とは —Patient-oriented pharmacologyの概念に基づいた看護薬理学教育の重要性—」  
柳田 俊彦 宮崎大学 医学部 看護学科 臨床薬理 教授

「感染予防対策のエビデンスを実践に活かす取り組み」  
菊地 義弘 地方独立行政法人宮城県立病院機構 宮城県立がんセンター 感染症看護専門看護師

「看護実践に活かす人間工学のエビデンス」  
榎原 毅 名古屋市立大学 大学院 医学研究科 講師

## 研究方法セミナー 1

「論文クリティークのこつと事例の紹介」  
牧本 清子 大阪大学 名誉教授

## 研究方法セミナー 2

「看護の臨床現場における量的研究へのアプローチ(仮)」  
加藤 憲司 神戸市看護大学 准教授

## 市民フォーラム

テーマ：江戸・明治時代から息づくモノづくり・人づくり・健康づくり～愛知の食文化と健康～

## ナーシング・サイエンス・カフェ

テーマ：救急・災害現場で活躍する看護師

- ・フライトナース：浅野 永美花 愛知医科大学病院
- ・DMAT ナース：今井 麻美 公立西知多総合病院
- ・災害支援ナース：岩崎 翼 半田市立半田病院

## 委員会企画

研究倫理委員会企画 特別交流集会

「被災者を対象とする調査研究の倫理」  
飯島 祥彦 名古屋大学 大学院 医学系研究科 特任准教授

国際活動推進委員会企画 特別交流集会

「質的研究のシステムティックレビューの実際」  
今野 理恵 関西国際大学 保健医療学部 准教授

奨学会研究発表(予定)

## 事前参加登録期間

2017年

2月1日(水)～7月7日(金)

## 参加費

	事前登録	当日
会員	10,000 円	11,000 円
非会員	12,000 円	13,000 円
学生	—	3,000 円
懇親会	5,000 円	5,000 円

※「学生」は、当日の参加登録のみとなります。  
※「学生」には、大学院生および看護師免許を有する研修学校生などは含まれません。